

第21号

発行所 大阪市史跡 龍溪禪師墓所
 霊亀山 九島禅院
 〒550 大阪市西区本田3丁目4-18
 TEL 06(583)2725 FAX 06(583)0908
 発行人 住 職 奥田啓知(智證)

龍 灯

大阪にオリンピックを！

九条に中華街を！

二十一世紀まであと四年！

教師に制服必要か？

中身が大事だよ

教師の制服が話題となつてい
 ます。大阪・羽曳野市で市長さ
 んが、教師の服装のだらしないさ
 が教育荒廃の元凶の一つとして
 教師に制服を強制させることに
 なりました。賛否両論の声を尻
 目に市議会で一千万円もの予算
 もつき、いよいよ実施されるこ
 とになったそうです。

制服の自由化の動きはあるも
 の、多くの学校では生徒には制
 服の着用が義務づけられていま
 す。規律と秩序の維持には、制
 服着用が効果的なこともあり、
 現在、アメリカ合衆国をはじめ
 数カ国が公立学校での制服の着
 用を検討しているとのことだ
 す。いじめ問題・登校拒否など教
 育の荒廃の原因は、管理と競争
 の支配する教育にあり、ルソー
 のいうような、人間創造の教育
 とは程遠い教育現場も大きな原
 因の一つといえるでしょう。
 教育は研修とはちがいます。
 教育は、目の前の利益や業績を
 あげるためにするものではありません。
 子供たちの将来を理由
 に現在の幸福を犠牲にするもの

であってはなりません。

小学生の子供には、小学生の
 ときだけにもっている感覚があ
 ります。少年期から青年期に入
 る中学生時代には、その時期の
 人間だけがもっているすばらし
 い感受性があります。高校生、
 大学生には二度とこない青春時
 代があります。それぞれを大事
 に生きていくことが必要ではな
 いでしょうか。現在を将来の手
 段とみなすような考え方は、人
 のいのちを打算におきかえるも
 ので、宗教心のない考え方だと
 思います。

室町時代の禅僧の一休禅師に
 こんな逸話があります。

ある時、一休さんは京都の富
 家の法事の導師を頼まれる。茶
 目っ気を発揮した一休さん、ど
 こからか汚れた着物を見つけて
 きて、手足にはススをつけ、菰
 (こも)をかぶり、乞食の姿で
 その富家を訪ねる。そして、玄
 関から堂々が入ろうとする。
 びっくりした家の主人は下男
 に命じて叩き出させる。さんざ
 ん棒で叩かれた一休さん、今度



は、金襴の袈裟に身を包み、堂
 々と門前に立った。「どうぞ、
 どうぞ」と主人は一休さんを迎
 え入れようとする。すると一休
 さん「愚僧はここで結構です」
 と、玄関から動こうとしない。
 「ここは下郎の座るところでござ
 います。どうぞ奥へ」と主人
 は言う。「では、わしのこの袈
 裟だけを奥へ連れて行って下さ
 れ。中身のわしは、先ほど、こ
 こから追い返されたんじゃから
 な。」と皮肉を言ったそう
 だ。

私たちは、人間を外見でもつ
 て判断してしまいがちです。教師に
 制服を強要したところで、問題
 の解決にはつながりません。第
 一、子供たちとの触れ合いの多
 い小学校の先生に背広姿はふさ
 わしいとはいえません。外見で
 判断せず、教師がのびのびと人
 間創造の教育に打ち込める環境
 を整えることこそ、必要ではな
 いでしょうか。

檀信徒の皆さまへ

○境内の掃除手伝って

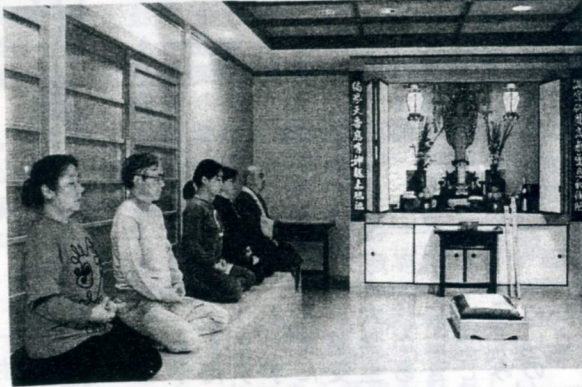
長らく境内墓地をはじめ境内地の掃除や草むしりなどの手伝いをしていただいていました南谷さんが、健康上の理由で辞められました。

住職・寺族を手伝っていただけの方を募集いたしております。週1〜2日ほど、ご都合の付く時間だけでも結構です。どなたかお手伝いしていただませんか。

○坐禅会は毎月十八日に

当院龍燈会館坐禅堂の開設を機に、平成五年十一月十七日より、黄檗山萬福寺塔頭萬松院の奥田仁芳老師を招いて坐禅会（円通宗統禅会）が、毎月一回の定例で行われてきました。本年より、老師様が大本山萬福寺の開山堂を祀る塔主和尚に就任され、毎月十八日午後六時半〜八時半に、日時が変更されました。ご開山龍溪禪師の宗統録を提唱（法話）され、その後三十分ほどの坐禅を組みます。

日常の雑事に心を奪われ忙しく過ぎ去る毎日、月に一日ぐらい、静かに坐禅し自己の究明をされませんか。法話だけでも聞きにこられませんか。お気軽に、門を叩いてくださ



○先代弘忠和尚姉ご逝去

四月二十七日午前六時二十後分、先師弘忠和尚のお姉さま

んで、伊丹常休寺坊守の普喜發子様が、流動性結核の為に逝去されました。

發子様は、当院の法要には必ず出席され、こまごま手伝いされておられましたので、お見知りのお檀家さまもおありだと思えます。弟弘忠和尚が昨年示寂していらい、お気を落として、体調を崩されておりましたが、今春の当院春彼岸法要のあと、検査入院されたところ、流動性結核に罹患されているのが判り、豊中刀根山病院に転院された二日後病状が急変し、その翌朝死去されたのです。前夜、お見舞いに伺った折りの、「常休寺のこと、くれぐれもよろしく頼むわね」との言葉が小柄が聞いた伯母さんの最後の言葉でした。

葬儀告別式は四月三十日に震災で倒壊した本堂跡地に大テントの架設式場を設営し、大勢の参列者をえて挙行されました。普喜發子様のご冥福をお祈りします。

○龍燈会館が画廊に？

本堂の襖絵が完成しました劉新華先生の力作で、見る者を圧倒する迫力の水墨画です「長江萬里圖」と題する山水画は、襖七枚の大作です。小

特別展示『当院宝物』展

劉新華先生作襖絵と九島院所蔵の墨跡を多数展示します。

○日 時：8月12日〜14日と19日
○場 所：龍燈会館

平成元年より数年がかりで所蔵の墨跡を修理いたしました。隠元禪師・木庵禪師・龍溪禪師をはじめ歴代の黄檗宗管長祝下の墨跡を披露します。

漢 詩の会ご案内

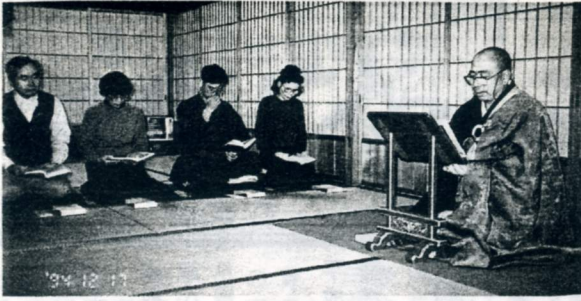
毎月第4火曜日
午後7時〜9時
場 所 龍燈会館1階多目的ホール
漢詩指導 鳴鳴吟社主宰 森崎蘭外先生
会 費 当日三千元（会員二千元）

※少人数で漢詩創作までご指導して頂けます

大阪にオリピックを！

九条に中華街を！

二十一世紀まであと四年！



奥田仁芳老師の宗統録（龍溪禪師の語録）
提唱はひとあじ違った法話です。

○智玄さん順風満帆
当院の手伝いをしていた
いております山下智玄師が、
五月十一日ご結婚されました
お相手は、大本山萬福寺宗務

座敷の山水画は現在製作中で
間にあえば披露したいと考
ています。
龍燈会館を画廊にして、こ
の夏のお盆のシーズンに、当
院所蔵の掛け軸（黄檗歴代管
長老大師の墨跡）も同時に展
覧いたしますので、墓参やら
施餓鬼法要の折にご鑑賞下さ
い。

第三回修養会のご案内

本年の修養会は、高槻の普門寺（臨済宗妙心寺派）と慶瑞寺（当院の本寺）廣智寺（ともに当院ご開山龍溪禪師の建てられた寺院）を拝塔します。
普門寺は宗祖隠元禪師が入寺され、黄檗宗発祥の寺で、国の重文の方丈や枯山水の庭園が有名。慶瑞寺には、龍溪禪師をお祀りする開山堂や後水尾法皇と生母の御齒塔や国重文の菩薩座像、廣智寺には同じく重文で昨今新聞で報道された不空羅索観音像など多く宝物があり、新築なった廣智寺で黄檗宗特有の普茶料理を準備しています。是非、お誘いの上ご参加下さい。

募 集 要 項

- 日 時 11月10日（日）を予定（9時出発）
- 集合場所 九島院より貸し切りバスに乗車
- 旅 程 九島院-普門寺-（散策）-慶瑞寺-
-廣智寺（普茶料理）-九島院（4時頃解散）
- 会 費 1万円（食事・拝観料込み 当日徴収）
- 募集人員 40名（満員になり次第締め切り）

※日時は7月末日までに確定しますので、お問い合わせの上、お申し込み下さい。申し込みは、当院（☎06-583-2725）まで。

本院の同僚で奥田一子（偶然同姓
でした）さんです。
また、この春より、黄檗宗宗務
本院の教学部長に昇進されました
最年少だそうで、さっそく朝日新
聞四月三十日付け夕刊紙面に紹介
されました。
多くの檀家さんより同紙の切
り抜きを頂き、またお祝いの言葉
を頂きました。お心遣い痛み入り
します。ますますのご活躍をお祈り
し、ご紹介いたします。

元朝に天寿を畢し
母還る 祐 生
当院檀家、渋川さんの献句で
す。義母、岡本玉子様の正月
元旦のご逝去をうけて作られ
ました。元旦に亡くなる方も
数年に一度あります。投句も
迎えます。

江戸時代初期、中国・明の隠元禪師が開いた黄檗宗（おうぼくしゅう）大本山万福寺（京都府宇治市）の教学部長に就任した山下智玄さん（31）＝写真＝は、開山以来の最年少と言われる。「若輩には大役なので一度は辞退したのですが、若い人たちに心の糧になるものを伝えられれば」
兵庫県氷上町のお寺の三男。大学を卒業

心の糧伝え



最年少大役

後、妙心寺などで修行し、万福寺寺務所で6年ほど勤務。仕事ぶりや考え方が認められた。「オウム騒動は既成の仏教に若い人たちが魅力を感じなかったことの表れでは」。宗門の子弟の育成や企業研修に重点を置くつもりだ。
ドライブやスキー、ジャズなどが好き。寺務所に勤めていた奥田一子さん（23）と近く拳式する。黄檗宗で初の職場結婚とも。

二十一世紀にはいる平成十二年は当院創建三百三十年です！

奉 納 抄

雲 版 奉 納

(平成八年三月)

故増田治一様・故山本勝子様の追悼
菩提のため両家より奉納されました。

仏像二鉢 奉 納

(平成八年三月)

故中村彦治様の菩提にと、奥様より
奉納されました。

編 集 後 記

▼中学教師として、初めて卒業させた
教え子が、卒業二十年目の同窓会を開
きました。当日はクラスの半分ちかく
の生徒？が当院に集まり、明け方近く
まで、思い出話しに華を咲かせました
▼それぞれ立派な社会人となっていま
した。当日は二十年の歳月が嘘のよう
な楽しい一時でした。

▼父親を家庭に帰すよう、文相が経団
連会長に要請したとのこと。いじ
め・登校拒否・自殺が社会問題化して
いる昨今、遅きに失した感はあるが
▼映画「陽のあたる教室」の主人公ホ
ランド先生を観て涙するのは、そこ
人と人との触れ合いがあるからです。
家庭に帰っても、そこに親子の触れ合
いがなければ意味をなしません。日々
の暮らして忘れてしまった何かを思い
出させてくれた同窓会でした。

● 陽のあたる教室

高校の音楽教師を主人公とする映画、「陽のあたる教室」(スティーブン・ヘルク監督)の評判がいい。小柄も愚妻と見にいったが、なにしろケバケバシイ茶髪の小暴走族も涙したとラジオでも報じていたぐらいで、小柄も感動に眼を曇らして鑑賞した。

映画の主人公はグレン・ホランド先生で、オスカー男優リチャード・ドレファスが人情味あふれ好演する。彼の夢は素晴らしい楽曲をつくること。作曲の時間が確保でき、自由な時間のもてる、高校の音楽教師の道を選ぶが、しかし、現実には厳しく自由な時間はない。格闘の日々が始まる。音楽に関心のない生徒たちに興味をもたせ、本腰を入れて取り組むことになる。当然、彼の夢は遠ざかっていく。

クラリネットをうまく吹けない劣等感の強い少女ラング、ベトナム戦争で戦死したマーチングバンドの男子生徒、歌手を夢見る女生徒への淡い思い、そして思いも掛けない息子コールのハンディ・キャップ等々のエピソードを通して、ホランド先生の人間として教育者の姿が観客の胸をうつ。

印象に残ったシーンの一つ。いつしか60歳になったホランド先生も学校を去る日がやって来た。私物の整理をおえ廊下を歩いていると、なにやら講堂が騒がしい。大スおホランド先生が罪をあげると、教え子たちが一斉に盛大な拍手で先生を迎える。壇上には歴代の学校のオケが別れのスピーチをする。「見てください。あなたはここに育

てたのです。私たちがあなたの作品のメロディで音譜、あなたの人生の音楽なのです」と。
人生だれしも一度は夢を持つ。でも日常の生活の中で、その夢もいつしか消えていくものだ。しかし、一刻一刻を精一杯、誠意と熱意をもって生きるならば、自分も予期しなかったような、至福にみちた人生を歩めるのだと、この映画は教えている。



水 灯 会 (うらぼん施餓鬼法要)

8 月 1 9 日 (月)

午後 1 時半より

ご先祖供養です。宗旨に関係はありません。ご回向のお申し込みをお願いします

法 話 ・ 住 職

ご 案 内